

聖霊降臨後第5主日特禱（特定10）

神よ、あなたを愛し隣人を愛することに律法のすべてはかかっていると、あなたは教えてくださいました。聖霊の恵みによって、私たちが心を尽くしてあなたを愛し、まことの愛をもって人々と互いに結ばれ生きることができるよう。父と聖霊とともに一体の神であって、世々に生きすべてを治めておられる私たちの主、イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

旧約聖書 申命記30章9－14節

30:9 あなたの神、主は、あなたのすべての手の業、あなたの胎から生まれる子、家畜の産むもの、また、土地の実りを豊かに溢れさせてくださる。主はあなたの先祖たちを喜びとされたように、あなたに良いものを与えて再びあなたを喜びとされる。10 それは、あなたがあなたの神、主の声に聞き従って、この律法の書に書かれている戒めと掟とを守り、心を尽くし、魂を尽くしてあなたの神、主に立ち帰るからである。

11 私が今日命じるこの戒めは、あなたにとって難しいものではなく、遠いものでもない。12 それは天にあるものではないから、「誰かが私たちのために天に昇ってそれを取って来てくれるなら、私たちはそれを聞いて行うことができるのだが」と言うには及ばない。13 また、それは海のかなたにあるものではないから、「誰が私たちのために海のかなたに渡り、それを取って来てくれるのだろうか。そうすれば、私たちはそれを聞いて行うことができるのだが」と言うには及ばない。14 その言葉はあなたのすぐ近くにあり、あなたの口に、あなたの心にあるので、あなたはそれを行うことができる。

詩 編 第25編1－9節

- 1 主よ、私の魂はあなたを仰ぎ見る、わが神よ、私はあなたに信頼する || 私が恥を受けることがないように、敵が勝ち誇ることがないように
- 2 あなたを待ち望む人も皆、恥を受けることがないように || 訳もなく裏切る者が恥を受けるように
- 3 主よ、私にあなたの道を知らせ || 行く道を教えてください
- 4 あなたの真実によって導き、教えてください || あなたこそ、わが救いの神。私は日夜、あなたを待ち望んだ
- 5 主よ、思い起こしてください、あなたの憐れみと慈しみを || それはとこしえからあるもの
- 6 私の若き日の罪や背きを思い起こさず || 主よ、あなたの慈しみにふさわしく、あなたの恵みのゆえに私を思い起こしてください
- 7 主は恵み深く、正しい || それゆえに、罪人に道を示す
- 8 主は苦しむ人を公正に導き || 苦しむ人に道を教える
- 9 主の契約と定めを守る者にとって || 主の道はすべて慈しみとまこと

使徒書 コロサイの信徒への手紙1章1－14節

1:1 神の御心によってキリスト・イエスの使徒とされたパウロと兄弟テモテから、2 コロサイにいる聖なる者たち、キリストにある忠実なきょうだいたちへ。私たちの父なる

神から、恵みと平和があなたがたにありますように。

3 私たちは、いつもあなたがたのために祈り、私たちの主イエス・キリストの父なる神に感謝しています。4 キリスト・イエスにあるあなたがたの信仰と、すべての聖なる者たちに対してあなたがたが抱いている愛について、聞いたからです。5-6 その愛は、あなたがたのために天に蓄えられている希望に基づくものであり、あなたがたはすでにこの希望を、福音という真理の言葉を通して聞きました。あなたがたにもたらされたこの福音は、世界中至るところでそうであるように、あなたがたの間でも、神の恵みを聞いて真に理解した日から、実を結んで成長しています。7 あなたがたはこの福音を、私たちと同じ僕である愛するエパfrasから学びました。彼は、私たちのためにキリストに忠実に仕える者であり、8 あなたがたが霊によって抱いている愛を、私たちに知らせてくれた人でもあります。

9 そういうわけで、私たちも、このことを聞いた日から、絶えずあなたがたのために祈り、願っています。どうか、あなたがたがあらゆる霊的な知恵と洞察によって神の御心を深く知り、10 主にふさわしく歩んで、あらゆる点で主に喜ばれ、あらゆる善い行いによって実を結び、神をますます深く知るように。11-12 また、あなたがたが神の栄光の力に従い、あらゆる力によって強められ、何事にも忍耐と寛容を尽くすように。また、光の中にある聖なる者たちの相続分にあずかる資格を、あなたがたに与えてくださった御父に、喜びをもって感謝するように。13 御父は、私たちを闇の力から救い出して、その愛する御子の支配下へと移してくださいました。14 私たちはこの御子において、贖い、すなわち罪の赦しを得ているのです。

福音書 ルカによる福音書 10章 25-37節

10:25 すると、ある律法の専門家が立ち上がり、イエスを試そうとして言った。「先生、何をしたら、永遠の命を受け継ぐことができるでしょうか。」26 イエスは言われた。「律法には何と書いてあるか。あなたはそれをどう読んでいるか。」27 彼は答えた。「『心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい』とあります。」28 イエスは言われた。「正しい答えだ。それを実行しなさい。そうすれば命が得られる。」29 しかし、彼は自分を正当化しようとして、「では、私の隣人とは誰ですか」と言った。30 イエスはお答えになった。「ある人がエルサレムからエリコへ下って行く途中、追い剥ぎに襲われた。追い剥ぎたちはその人の服を剥ぎ取り、殴りつけ、瀕死の状態にして逃げ去った。31 ある祭司がたまたまその道を下って来たが、その人を見ると、反対側を歩いて行った。32 同じように、レビ人もその場所にやって来たが、その人を見ると、反対側を歩いて行った。33 ところが、旅をしていたあるサマリア人は、その場所に来ると、その人を見て気の毒に思い、34 近寄って傷にオリーブ油とぶどう酒を注ぎ、包帯をして、自分の家畜に乗せ、宿屋に連れて行って介抱した。35 そして、翌日になると、デナリオン銀貨二枚を取り出し、宿屋の主人に渡して言った。『この人を介抱してください。費用がもっとかかったら、帰りがけに払います。』36 この三人の中で、誰が追い剥ぎに襲われた人の隣人になったと思うか。」37 律法の専門家は言った。「その人に憐れみをかけた人です。」イエスは言われた。「行って、あなたも同じようにしなさい。」